



平成 29 年 5 月 10 日

各 位

上場会社名 株式会社エイジア
 代表者 代表取締役 美濃 和男
 (コード番号 2352)
 問合せ先責任者 専務取締役 中西 康治
 (TEL 03-6672-6788)

中期経営計画策定のお知らせ

当社グループは、2020 年 3 月期を最終年度とする 3 ヶ年(2018 年 3 月期～2020 年 3 月期)の中期経営計画を策定し、平成 29 年 5 月 10 日開催の当社取締役会において計画を決議いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 策定の趣旨

当社グループは、「メールアプリケーションソフトのエイジア」から、「e コマースの売上 UP ソリューション(アプリケーションソフトと関連サービスを組み合わせたもの)を世界に提供するエイジア」へ」をスローガンに事業領域を拡大し、売上・利益の増大を図るべく事業を推進してまいりました。その一環として、次の大きな収益の柱として育てるべく「ユーザ行動に基づいたメールマーケティングを自動化する」大型新製品の開発に取り組み、その第一弾を平成 28 年 6 月に発売、さらなる改良を加えた第二弾を平成 29 年 4 月に発売いたしました。

当社グループは、これらの活動により短期的に業績を向上させることはもちろんのこと、中期的な成長を戦略的に推進していくことが企業価値の継続的な向上に寄与すると考え、この度、中期経営計画を策定いたしました。

2. 経営目標

単位:百万円

	2017 年 3 月 期 (実績)		2018 年 3 月 期 (予想)		2019 年 3 月 期 (計画)		2020 年 3 月 期 (計画)	
	金額	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	
売上高	1,330	1,445	+8.6%	1,650	+14.2%	1,870	+13.3%	
営業利益	287	318	+10.8%	400	+25.8%	502	+25.5%	
(営業利益率)	21.6%	22.0%	—	24.2%	—	26.8%	—	
経常利益	291	321	+10.0%	402	+25.2%	505	+25.6%	
(経常利益率)	21.9%	22.2%	—	24.4%	—	27.0%	—	
親会社株主に帰属 する当期純利益	177	208	+17.1%	260	+25.0%	325	+25.0%	
(当期純利益率)	9.8%	14.4%	—	15.8%	—	17.4%	—	

3. 中期経営ビジョン

中期経営計画では、3 ヶ年の経営ビジョンとして「クロスチャネル対応マーケティングプラットフォームの構築」を掲げ、経営目標の達成に向けて取り組んでまいります。

経済産業省が発表した「電子商取引に関する市場調査」によりますと、2015 年の BtoC-EC 市場の市場規模

は13.8兆円と前期比+1兆円となり、EC化率も4.75%と前期比+0.38ポイントと堅調に推移しています。近年、売上を伸ばしているEC企業は、メールだけでなく、LINEやモバイルデバイスのショートメッセージなど複数のコミュニケーション手段(チャネル)を用いた統合的なマーケティング活動を実行し、売上を最大化する仕組みづくりに取り組み始めております。

これを踏まえ、当社は新たに「クロスチャネルのマーケティング活動を統合管理し、自動で実行できるプラットフォーム」を構築してまいります。なお本プラットフォームには、近年特にEC分野で注目されている「人工知能を活用したマーケティングオートメーション」機能も搭載する計画です。

4. 事業戦略と重点施策

(1) アプリケーション事業について

アプリケーション事業については、個別のカスタマイズ案件、既存製品のバージョンアップ、新製品開発に対してバランスよくエンジニアリソースを配分し、製販一体となった事業の推進をしております。

中期の具体的な重点施策は下記3点ですが、詳細な施策内容は随時公表してまいります。

- ① 製品開発の強化
- ② 人工知能技術を保有する企業との提携
- ③ クラウドサービスの販売強化

(2) コンサルティング事業について

コンサルティング事業については、アプリケーション事業とのシナジーを最大化すべく下記3点に取り組んでまいります。

- ① 既存大型案件の維持継続
- ② コミュニケーション戦略設計力の向上
- ③ データ分析スキルの強化

(3) オーダーメイド開発事業について

オーダーメイド開発事業についてはWEBCASと連動性が高く利益率の高い追加開発や保守に注力してまいります。

5. セグメント別売上計画

単位:百万円

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	2019年3月期 (計画)	2020年3月期 (計画)
アプリケーション事業	1,125	1,233	1,418	1,616
コンサルティング事業	182	188	208	230
オーダーメイド開発事業	22	24	24	24
合計	1,330	1,445	1,650	1,870

6. 株主還元の方針

当社グループは継続的な企業価値向上へ向けて獲得利益を戦略的な事業投資と株主還元(配当等)へバランスよく配分していき、株主の皆様へも積極的に還元していく方針です。

具体的には、2017年3月期には配当性向29.0%である現状から、配当性向30%を目標としております。

以上